



ピロウ通信

5月号 十島村立悪石島小中学校

この一ヶ月を振り返って感じたこと 校長

令和4年度がスタートして1学期もうすぐ折り返しです。ここまでいろいろな行事で保護者や地域みなさんに学校を支えて頂くシーンにたくさん出会いました。4月末の釣り大会は天候にも恵まれ、たくさんの方に参加頂きました。釣果の方はもう少しでしたが、みなさんといっしょにご飯を食べたり、釣果を喜び合ったりする姿は悪石島の誇るべき愛の形だなどしみじみと感じることでした。

先日のたけのこ取りにも、準備の段階から保護者を中心にご手伝いを頂きました。子どもたちもとても楽しかったようで、みんな笑顔で今しか食べられない悪石島の恵みを美味しく頂いていました。その前の奉仕作業も普段手の届かない部分まできれいにさせて頂きました。本当にありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。

ところで、この「ありがとう」という感謝の言葉は、元々「有り難し」という古語からきています。つまり「めったになく貴重なことである」という最大限の喜びの意味を表しています。かの金八先生曰く「日本語の中で最も美しい言葉」だそうです。確かにそうかもしれません。「ありがとう」と言われて悪い気分になることはないですね。

ある研究によると、「ありがとう」は言われた方は当然ながら、言った方もいい気持ちになる人を幸せにさせる「最強の言葉」でもあるそうです。普段の生活の中の何気ない一コマでも、「あたりまえ」ではなく「ありがとう」が飛び交う社会になれば、お互い幸福感があふれ、争い事なんかもきっと起こらないのかもしれないですね。学校でも、家庭でも「ありがとう」が自然に交わしあえる、気持ちのいい毎日にしていけたらいいと思います。

さて、1学期も折り返しの時を迎え、6月は最も充実した時間になります。梅雨時期になりますので外での遊びが難しくなりますが、代わりに本を読んだり、調べ物をしたりと、工夫次第で充実した時間はいくらでも過ごせます。6月10日は「時の記念日」でもあります。与えられた時間を上手に使って、1年間の基礎固めをしっかりとしましょう。

ということで、本校の今月の生活目標は「時間を見て行動しよう」です。悪石島小中学校はチャイムが鳴りません。ですから普段から時計を見て行動する習慣は日本中のどの小中学生よりも優れていると思います。ご家庭でも時間を意識した行動に心がけてみてください。よろしくお願いします。

【母の日 カーネーション～】

鹿児島で花屋を営む田知行さんが毎年、十島の子供たちに母の日のカーネーションを送ってくださいます。今年も5月7日に花が届きました。児童・生徒は、家で保護者の方に感謝の気持ちを込めて、感謝の言葉とともに渡していました。Tさんいつもありがとうございます。



【芋の苗植え】

5月17日(火)学校の2カ所の畑にサツマイモ「安納芋」を植えました。収穫は11月の予定です。収穫祭も楽しみです。



【筍採り】

5月18日(水)に筍採りがありました。梅雨に入り、雨天が続く中、当日は、天候にも恵まれ楽しく取り組むことができました。協力くださった保護者の方や地域の皆さま、ありがとうございました。



【紙芝居・ブックトーク】

5月13日(金)の朝活動で紙芝居・ブックトークを実施しました。これまで準備や練習を積み重ねて、本番を迎えました。



【春のグランドゴルフ大会】5月1日(日)、春のグランドゴルフ大会が実施されました。



【6月の主な予定】

- 6月11日(土) 土曜授業・トカラ集会
- 6月14日(火) 水泳教室
- 6月15日～24日 テスト前部活動停止期間・家庭学習強調週間
- 6月21日(火) 交通安全教室
- 6月22～24日 期末テスト(中)
- 6月25日(土) 歯科検診11:00～12:00
- 6月28日(火) スクールカウンセラー来校
- 6月30日(木) 授業参観(水泳教室)・PTA全体会/学級

【社会教育学級】

- 6月21日(火) 講師:(中之島駐在所) 内容:「未然防止対策について」
- 6月28日(火) 講師:(スクールカウンセラー) 内容:「子育てについて」

※ 講師は、フェリー(下り便)で来島するため、運行状況により延期となる場合があります。ご了承ください。